



テーマ

老朽公共施設・インフラの
マネジメントと公民連携

令和7年度は「老朽公共施設・インフラのマネジメントと公民連携」をテーマとし、公民連携の手法を老朽化するインフラや公共施設の管理などに活かし、人口減少時代における社会資本のマネジメントを推進・支援するため、公民連携等に関する専門家や先進的な取り組みを実践している自治体担当者を招き、公民連携フォーラムを開催します。

基調講演

インフラ崩壊と 省インフラへの転換



東洋大学名誉教授
国際PPP研究所
シニア・リサーチパートナー
根本 祐二 氏

先進事例等講演

株式会社E.S CONSULTING GROUP
加瀬野 佑介 氏

「公共施設の理想と現実」

茨城県高萩市企画総務部企画財政課
主幹 柴田 茉奈実 氏

「人口減少を背景に高萩市が目指す
公共施設マネジメント」

秋田県建設部下水道マネジメント推進課
調整・広域・共同推進チームリーダー 松塚 忠政 氏

「秋田県の持続可能な生活排水処理事業への
取り組み(県－市町村連携と官民連携)」

令和7年

11月28日 金

講演会 13:30～17:00

交流会 17:15～18:45

会場

東京グリーンパレス

東京都千代田区二番町2番地

講演会 ふ じ(地下1階)(定員120名)

交流会 さくら(地下1階)(定員50名)

※先着順に締め切りますので、
お早めに応募願います。

参加費
無料!

PROGRAM

13:30

主催者挨拶・財団事業紹介

(一財)地域総合整備財団 理事長 末宗 徹郎

基調講演

根本 祐二 氏

「インフラ崩壊と省インフラへの転換」

休憩

14:50

先進事例等講演

●加瀬野 佑介 氏

「公共施設の理想と現実」

●柴田 茉奈実 氏

「人口減少を背景に高萩市が目指す公共施設マネジメント」

●松塚 忠政 氏

「秋田県の持続可能な生活排水処理事業への取り組み
(県－市町村連携と官民連携)」

休憩

17:15

交流会

申込方法

ご参加のお申し込みは、ふるさと財団ホームページより参加申込のURL をクリックし、
申込みフォームに必要項目をご記載いただき、ご送信ください。

ホームページ



主催
お問合せ

(一財)地域総合整備財団(ふるさと財団)
共創振興部公民連携課

TEL 03-3263-5758
koumin-ka@furusato-zaidan.or.jp

後援

内閣府／総務省／国土交通省
全国知事会／全国市長会／全国町村会

公民連携フォーラム登壇者の紹介

基調講演

ねもと ゆうじ
根本 祐二 東洋大学 名誉教授
国際PPP研究所 シニア・リサーチパートナー

1978年に東京大学経済学部卒業後、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）に入行。地域開発部、米国ブルッキングス研究所客員研究員、設備投資研究所主任研究員、地域企画部長などを経て、2006年に東洋大学経済学部教授に就任。2025年に同大学教授を退任し、名誉教授に就任。専門は、PPP/PFI、インフラの老朽化、地方創生。内閣府、国土交通省、地方公共団体などで公職多数。主な著作に「地域再生に金融を活かす」（学芸出版社）、「朽ちるインフラ」（日本経済新聞出版社）、「豊かな地域はどこが違うのか」（ちくま新書）等。

先進事例等講演

かせの ゆうすけ
加瀬野 佑介 株式会社E.S CONSULTING GROUP

2012年に同志社大学卒業後、税理士法人で地方自治体の公会計コンサルティングを担当。約9年間、公会計業務に従事した経験から公共施設マネジメント、官民共創等による公共事業改革の必要性を感じ、2021年に現所属である株式会社E.S CONSULTING GROUP（以下、ESC）に転職し、業務の幅を広げている。ESCでは地方自治の加速を目指し、中・四国、関西地方を中心に110団体以上の自治体で公会計コンサルティングや公共施設マネジメント（公共施設等総合管理計画・個別施設計画策定や施設別コスト計算などのセグメント分析）、経営戦略の改定等を支援している。近年では、京都府や大阪府が主催する公会計・公共施設マネジメント研修会の講師を担当し、多くの自治体にこれらの重要性を伝えていくことで自治体の経営・財務マネジメントの強化に努めている。

しばた まなみ
柴田 茉奈実 茨城県高萩市企画総務部企画財政課



2024年度より企画財政課主幹。
高萩市では、1970～80年代の人口増加に伴い整備された多くの公共施設が、現在の人口2万5千人規模に対し過剰となり、老朽化も進行していることから、限られた財源の中で公共施設を適切に維持・管理するため、人口規模に応じた適正配置・保有を目指している。施設の集約化・複合化を進めることで、施設数を減らしつつも利便性や機能の向上を図り、市民サービスの質の維持・充実に取り組んでいる。
高萩市で推進している、「高萩市公共施設等管理計画」（令和2年3月策定、令和7年8月再改訂）に基づく公共施設マネジメントの取り組みについて紹介。

公共施設等管理計画に
基づき複合化された高
萩市総合福祉センター

まつづか ただまさ
松塚 忠政 秋田県建設部下水道マネジメント推進課



2024年度より下水道マネジメント推進課調整・広域・共同推進チーム チームリーダー。
人口減少と施設の老朽化が進む秋田県では、持続可能な生活排水処理事業の運営が大きな課題であり、特に、市町村職員の減少や将来的な施設改築・更新費用の増大に対し、早急な対策が求められている。この課題を解決するため、秋田県、県内全25市町村および民間企業が共同出資し、自治体職員に代わり、高度な専門知識が求められる「準コア業務」を支援する「株式会社ONE・AQITA」を設立した。また、県が管理する流域下水道と関連市町村の管路施設を共同で維持管理する「管路包括的民間委託」も実施している。
秋田県で実施している行政コスト削減、住民サービスの維持・向上の取り組みについて紹介。

DBO方式により整備さ
れた秋田県南地区広
域汚泥資源化施設